'09 京浜 Rock Festival

日時 '09年10月12日祝
開場 12:00
開演 13:00—20:00

川崎市
場所 東扇島東公園 特設会場
料金 前 ¥5000 当 ¥6000

あがた森魚
あがた森魚

細野晴臣
細野晴臣 徳武弘文 高田漣 伊賀航 コシミハル 浜口茂外也 伊藤大地

友部正人
友部正人

スカンク兄弟
ハ〜セ〜ジャ〜・侃介 長野〜マドロス〜啓一 青山・オレ様・達也 小林・ケンケン・健太郎

グッドラックヘイワ
野村卓史 伊藤大地

キセル
辻村豪文、辻村友晴

オレンジ・カウンティ・ブラザーズ
飯田雄一、中尾憲之、倉田晃治、谷口邦夫 鶴沢孝 [illegible]

鈴木慶一&博文 The Suzuki 武川雅寛
鈴木慶一 鈴木博文 武川雅寛

内田勘太郎
内田勘太郎

東京ローカル・ホンク
木下弦二 井上文貴 新井健太 田中邦雄

KAZZ
KAZZ

音羽信〜有馬忍 藤田洋麻 洋介＋恩蔵隆
音羽信 有馬忍 藤田・洋麻・洋介 恩蔵隆

越路姉妹
越路よう子 越路和子

総合プロデューサー 久保田麻琴
久保田麻琴

1012
www.krock.jp

◎企画・制作◎ 京浜ロック音楽祭実行委員会（株）スペースストリート ■ 株OSN ■ パラダイス企画 ◎後援◎ 川崎市 ■ テレビ朝日 ■ エンタテインメントプラス（e+）■ 東京新聞・東京中日スポーツ ◎協賛◎ リー・ジャパン株 www.lee-japan.jp ■ 企業ガイド社・昭和の音楽ポップス ■ サウンドファインダー www.soundfinder.jp 「レコード・CD買うならサウンドファインダー」 ◎協力◎ 川崎市交通局 ■ Japanese Soul ISHIBASHI FM ■ 南青山 月見ル君想フ ■ 代官山 晴れたら空に豆まいて ◎デザイン◎ 湾岸音楽研究所 ◎会場住所・アクセス◎ 神奈川県川崎市川崎区東扇島58-1 ■ 当日の会場までのアクセスは川崎駅東口から「川崎市営バス」が臨時便で増発されます ■ 駐車場には限りがございます会場までのアクセスはなるべく「川崎市営バス」をご利用下さい ■ 二重子限で失礼しますがバスの乗り場や時刻表など詳しくはホームページでご確認お願いします [illegible] ■ JR川崎駅東口から臨時バス ■ 乗車時間：30分程度 ■ 料金：200円（子供100円）一律

では、皆々様会場でお待ちしております。

1010
京浜
Rock Festival

KAZZ

20代をアフリカ、フランス、南アフリカで過ごす。
[illegible]
[illegible]

友部正人

1950年生まれ。72年に「大阪へやって来た」でレコードデビュー。
2008年の「[illegible]」まで、21枚のオリジナルアルバムを発表。
09年には「ふちがみとふなと」と京都のユニット「LDK」でミニアルバム「二つの午後」を発売。
また、ミュージシャンを中心とした詩の朗読オムニバス作品「no media」を5作プロデュースしている。
自身の詩集としては「おっとせいは中央線に乗って」に始まる6冊刊行。
現代詩文庫より「友部正人詩集」。
07年に9冊目のエッセイ集「ジュークボックスに住む詩人」を刊行。
現在、東京ローカル・ホンクとのコラボ・アルバムを製作中。

あがた森魚

1948年北海道・留萌市生まれ。
1972年「赤色エレジー」にてデビュー。
20世紀の大衆文化を彷彿とさせる幻想的で
架空感に満ちた作品世界を音楽、映画を中心に展開。
近作アルバムには「佐藤敬子先生はザンコクな人ですけど」(05)、
「タルホロジー」(07)など。映画監督作品に「僕は天使ぢゃないよ」(74)、
「オートバイ少女」(94)「港のロキシー」(99)の三本がある。
07年には久保田麻琴製作のアルバム「タルホロジー」を発表。
08年には還暦を迎え、全国60箇所あまりのツアー「惑星漂流60周」を敢行、
09年2月の記念イベントまでを含めた
ドキュメンタリー映画が10月10日より渋谷・シアターNにて公開となる。

オレンジ・カウンティ・ブラザーズ

70年代中盤、久保田麻琴プロデュースでレコード・デビュー、ロスロボスより
一足先にテックスメックス・ロックサウンドを確立。
アメリカン・ルーツ・ミュージックのゴッタ煮感覚を体現した日本最強のバンド。

[illegible]

[illegible]

グッドラックヘイワ

2004年、高校時代の同級生である野村卓史(Pf)と
伊藤大地(Dr.ex.サケロック)によって結成された
インストゥルメンタル・デュオ。
ニューオリンズR&B、ミニマル、エキゾチック、フュージョン、
ストライド・ピアノ、ブレイクビーツなどの要素を
でたらめなポップスの手法でパッチワークした唯一無二のサウンドを展開する。
デュオというコンパクトな編成ながら、爆発的なグルーヴで疾走するステージは高く評価されている。
6月発表した通算3作目のニューアルバム「THUNDER」では
ヴィンテージシンセサイザーを大胆に導入し新境地を開拓。
鳴るピアノと歌うドラムが織り成す阿吽のグルーヴに感電必至のエレクトリックサウンドが絡み合う
ゴールデン・デュオは想像を越える(1,2,thunder!)

細野晴臣

1947年生まれ、音楽家。
69年〈エイプリル・フール〉でプロデビュー。
70年〈はっぴいえんど〉を結成。73年ソロの活動を開始。
同時に〈ティン・パン・アレー〉としても活躍。
78年高橋幸宏、坂本龍一とともに
〈イエロー・マジック・オーケストラ(YMO)〉を結成。
YMO散開後は、ワールド・ミュージック、
アンビエント・ミュージックを独自の視点で展開。
08年、再始動となる自身のレーベル
"デイジーワールド・ディスク"から〔細野晴臣アーカイヴス vol.1〕、
音楽を手がけた映画「[illegible]」オリジナルサウンドトラック」、
09年4月「細野晴臣の歌謡曲〜20世紀ボックス」をリリース。

東京ローカル・ホンク

1994年早春にROCKバンド"うずまき"として結成。
2001年夏に東京ローカル・ホンクに改名した。
一貫して「人間の暮らし」としての
バンドによって奏でられる最高の音楽を追究し続けており、
そのユニークな歌詞とシンプルなメロディー、
複雑な和声と2本のギターによるアレンジが
玄人ミュージシャンを唸らせ、手練を唸らせる。
うずまき時代を含め現在までに4枚のアルバムを発表。
他アーティストとの交流も積極的で、[illegible]
久保田麻琴のアルバムへの参加、[illegible]
鈴木亜紀子のアルバムへの参加、最近では友部正人と共に参加した
THE BOOMのトリビュートアルバムでの演奏が記憶に残るものとなっている。

内田勘太郎

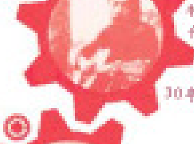
1970年憂歌団結成。
ブルースを基調にした独自の音楽を展開、
そのリードギタリストとして知られる。
1975年レコードデビュー。
以降多数の作品を発表し熱狂的な支持を得たが、
1998年12月解散。
同年アルバム「マイ・メロディ」でソロデビュー。
2009年は6枚目となる
ソロアルバム「サマータイムブルース」の
ライブツアー展開中。

The SUZUKI

鈴木慶一&鈴木博文 with 武川雅寛

[illegible]

音羽信〜有馬忍 with [illegible]



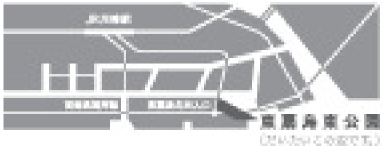
(音羽信)
久保田麻琴
1stソロ・アルバム「まちぼうけ」に
作品提供したことで知られる
シンガー・ソングライター。
76年、音羽は突如スペイン・イビサ島へ旅立ち
80年代半ば帰国したとされるが、永らく消息不明と
なったことからも伝説的神秘に拍車をかけた。
そんな伝説的アーティストが今よみがえる！
(有馬忍) 牧師の家庭という環境のため、物心ついた頃から歌い始めてた。
キャロルキング、フィービースノウなど女性アーチストに感化され
作詞作曲を始める。長いブランク後45歳で再び作詞作曲を再開。
敬愛するアーチスト、ボブ・ディランが夢に現れ彼のギターを預けられる。
その後一本のギターに出会う！愛器マーチンOM21V。
30年のブランクにめげずギターを弾き歌い始める。

スカンク兄弟

[illegible]

久保田麻琴

総合プロデューサー

[illegible]